

12月のほけんだより

2021年12月1日
ハレルヤ保育園

朝夕めっきり冷え込んで、寒暖の差が激しくなる頃、空気が乾燥してきます。急に冬を感じるような寒さとなり、風邪がはやって園をお休みする子が増える時期です。例年、冬にはインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症が流行しますが、全国的に今年は夏に流行するとされている手足口病が季節外れの流行をみせています。また、同じウイルス属であるヘルパンギーナも、かなり報告数が上がっています。日々の体調管理に留意し、引き続き注意が必要です。

手足口病

 <p>口の中 手 ひざ おしり 足の裏</p> <p>◆感染は？ ・つばがとんでうつる ・便のウイルスが手から口を経て感染</p>  <p>◆予防は？ ・手洗いでウイルスを落とす</p>  <p>◆かかったら？ ・遊具を個人別にする ・回復後も便からウイルスが2～4週間排泄されるので、おむつなどの扱いに注意する</p>	<h3>手足口病って？</h3> <p>口や手足に米粒くらいの水ぶくれができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏に流行する ・発症から数週間後に爪がはがれるケースも 	登園届の提出が必要で
登園の目安：「解熱して一日以上経って、普段の食事ができる状態」 主治医の判断により登園可となります		

保護者の皆様へお願い（保育園での体調管理のために必要になります）

- ご家庭で内服治療中の時は、必ず保育園にご連絡をお願いします。
(お薬の内容・内服期間)
- お休み中に発熱や下痢などがあった時、体調が優れない時は医療機関を受診してからの登園をお願いします。
- ご家族、同居されている方で、発熱や体調不良がある場合などお知らせ下さい。
- 外用薬（塗り薬など）は同じ薬を継続する場合でも、3ヶ月を経過する時は再度、最新のお薬情報提供書のコピーを提出して下さい。

11月の感染症報告(11件)	
(11/1日~27日)	
手足口病	5名
ヘルパンギーナ	4名
ウイルス性胃腸炎	2名